

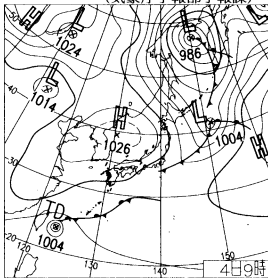
日々の天気図

— No. 22

2003年11月

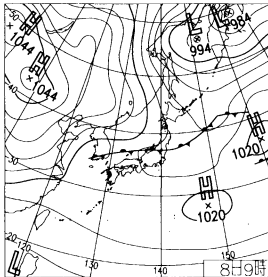
- 3日、台風や前線により屋久島で日降水量223mm、沖縄県波照間で1時間に92mmの猛烈な雨。
- 5日～6日、九州の太平洋側を中心に200mmを超える大雨。
- 28日～29日、九州・四国で大雨。日降水量は高知県佐喜浜町479mm、徳島県穴吹町357mm。大分県で土砂・浸水災害が発生。

(気象庁予報部予報課)



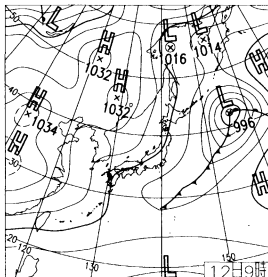
4日(火)台風第19号熱低化

移動性の高気圧に次第に覆われ、全国的に曇のち晴れ。北日本を中心に寒気が入り、稚内で初雪。台風第19号は勢力を弱め、台湾の東の海上で熱帯低気圧に変わる。



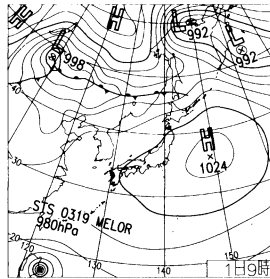
8日(土)暖かい立冬

北海道を除き、全国的に10月並の暖かい朝。関東以西の所々で霧が発生し、首都圏では3日連続の霧。九州は夏日。札幌で平年より12日遅い初雪となり、夏冬同居。



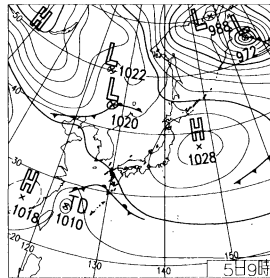
12日(水)東京の空に彩雲

寒気が入り冬型の気圧配置。日本海側はぐれ、太平洋側はほぼ晴れ。長崎県厳原の西海上で竜巻。東京では彩雲・飛行機雲が出現。福島他3県で震度4。



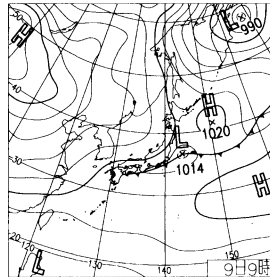
1日(土)西日本夏日

九州や沖縄は気圧の谷の接近で昼過ぎから雨。その他は日本の東海上の高気圧に覆われ概ね晴れ。米子26.3℃、大阪25.6℃など西日本で夏日。東日本の沿岸部は朝のうち弱い雨。



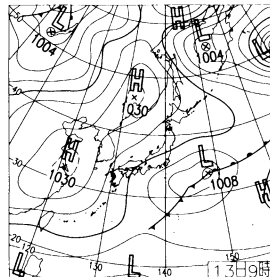
5日(水)西から下り坂

日本の東海上の高気圧に覆われ、北日本や北陸は日中晴れ。前線の影響で九州は朝から雨。夜には関東まで広がる。釧路で初霜を観測。平年より20日遅い。



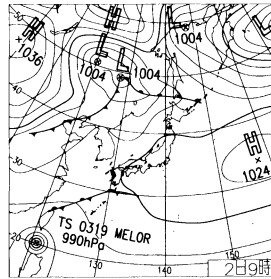
9日(日)衆議院選投票日

日本海の前線が本州南岸に南下。前線の通過に伴い、東北地方～西日本の広い範囲で雨。北海道や沖縄の一部では晴れ。投票率は史上2番目の低さ。



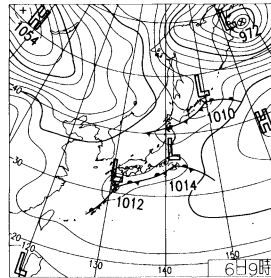
13日(木)台風第20号発生

寒気に伴った気圧の谷が通過し北海道～四国の広い範囲でわか雨。03時フィリピンの東海上で台風第20号が発生。第46次南極地域観測隊長に気象庁から33年ぶりの選出。



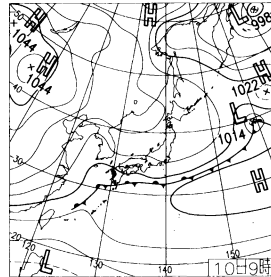
2日(日)北・東日本小春日和

日本の東海上の高気圧に覆われて、北・東日本は概ね晴れ。9月下旬並の暖かさ。気圧の谷の接近する南西諸島や西日本の太平洋側では曇りや雨。



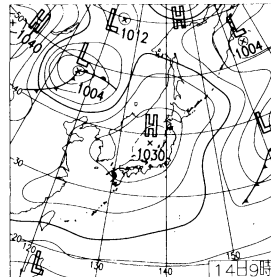
6日(木)ズワイガニ漁解禁

本州南岸の前線による九州～関東の雨はほぼ午前中で止み、午後は所々で晴れ。北海道は寒冷前線が通過し雨。全国的に平年より高め気温が持続。



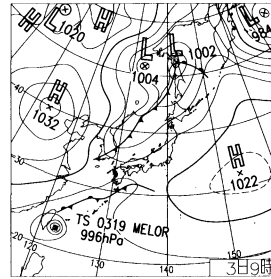
10日(月)冷たい雨が降り続く

本州の南岸に前線が停滞し、関東～九州は雨。気圧の谷の接近により北日本は曇り。北海道の一部では雪。前線の南の沖縄を除き日中の気温は低め。関東は12月中旬並。



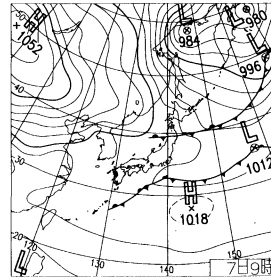
14日(金)移動性高気圧に覆われる

移動性の高気圧に広く覆われ、全国的に晴れて穏やかな天気。放射冷却により北日本を中心にこの冬一番の冷え込みとなり、多くの地点で初霜や初氷、霧を観測。



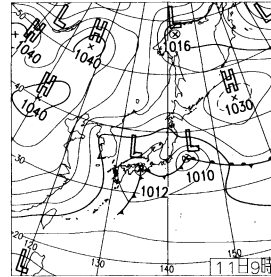
3日(月)南西諸島で豪雨

台風や前線の影響で、北日本を除いて曇りや雨。屋久島では70mm/時間を伴い日降水量223mm。沖縄県波照間では23時までの1時間に92mmの猛烈な雨。



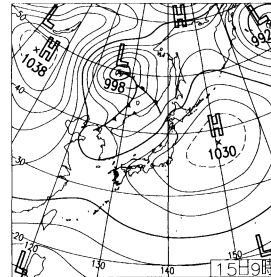
7日(金)東京でも霧発生

本州の南海上で前線が停滞。早朝、関東各地で霧が発生し、東北自動車道の一時区間で通行止め。旭川等、北海道の複数の地点で初霜を観測。



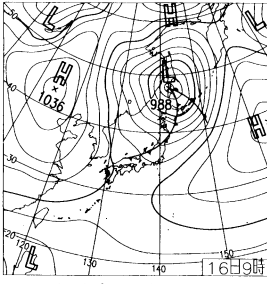
11日(火)北日本で初霜や初氷

日本付近は大きな気圧の谷の中に入り、全国的に曇りや雨。気温も全国的に低め。北日本は朝のうち晴れて気温が下がり、青森や室蘭等で初霜や初氷を観測。

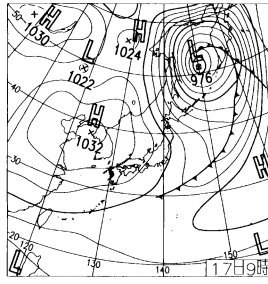


15日(土)厳原で竜巻

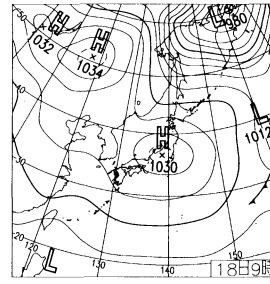
高気圧は日本の東海上に進み、南から送った空気が流れ込む東・西日本は曇りや雨。北日本は大陸から東進する低気圧により、長崎県厳原で竜巻を観測。



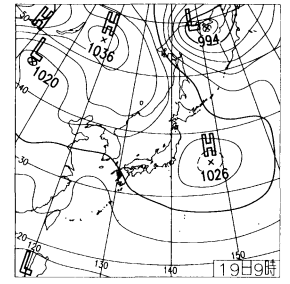
16日(日)東京国際女子マラソン
全国的に10月並の暖かい朝。日中北日本を中心に寒冷前線が通過し、釧路では最大瞬間風速28.2 m/s。東京では9月下旬並の気温と強風の中、注目の高橋尚子選手は第2位。



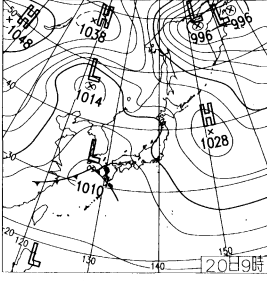
17日(月)東京で木枯らし1号
一時的な冬型。北陸から北の日本海側は雨や雪、北・東日本の太平洋側や西日本は晴れ。南西諸島は曇りや雨。東京では北の風8.1 m/sを観測。昨年より15日遅い「木枯らし1号」。



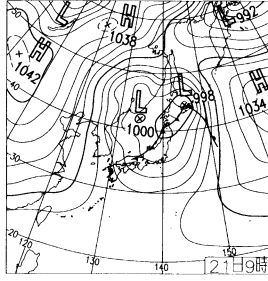
18日(火)京都・奈良で初霜
移動性の高気圧に広く覆われ、北日本～西日本は概ね晴れ。南西諸島は弱い気圧の谷の影響で雨。本州の内陸部では放射冷却で気温が下がり、多くの地点で初霜・初氷を観測。



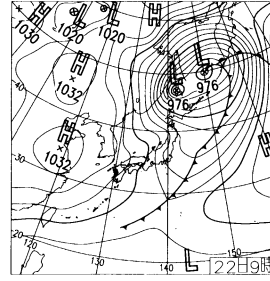
19日(水)プロ野球ドラフト会議
高気圧は東の海上に進み、九州の西海上から気圧の谷が接近。北日本で晴れた他は曇りや雨。最高気温は北日本や北陸を中心に平年より高く、新潟では10月下旬並の17.5°C。



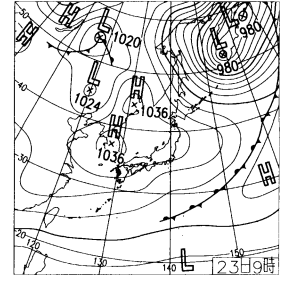
20日(木)稚内で遅い初霜
低気圧が日本海を北東に進み、東・西日本は雨で、北日本も午後から雨。南西諸島は前線の通過により夜に雨。稚内では昨年より30日も遅い初霜。



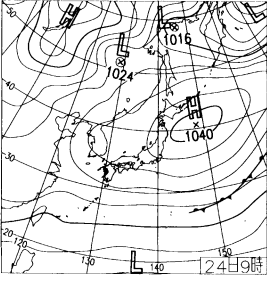
21日(金)気温上昇
オホーツク海の低気圧や前線の通過により、北日本・北陸を中心に雨。関東から西の太平洋側は晴れ。気温は全国的に平年より3～10°C高く、太平洋側では20°Cを超える。



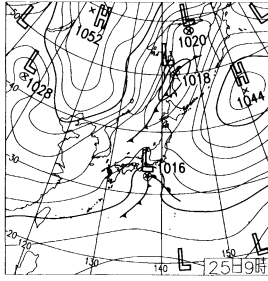
22日(土)東北北部各地で初雪
オホーツク海の低気圧が発達し、冬型の気圧配置。北日本の日本海側は雪で暴風を伴う。東・西日本の日本海側や南西諸島は曇りや雨、太平洋側は晴れ。



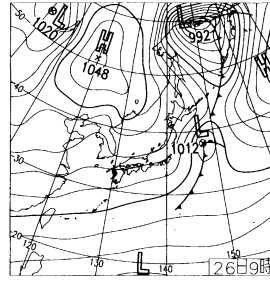
23日(日)全日本大学女子駅伝
移動性の高気圧に覆われ太平洋側は晴れ。日本海側も午後には晴れ。高気圧の線にあたる南西諸島では曇りや雨。千葉で震度4の地震。駅伝は立命館大学が初優勝。



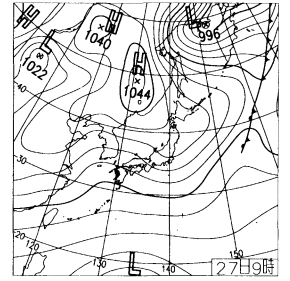
24日(月)南極で皆既日食
日本の東海上の高気圧に覆われ全国的に晴れ。四国沖で気圧の谷が明瞭化し、四国～東海は午後から雨。白夜続く南極大陸で皆既日食。ダイヤモンドリングやコロナも鮮明。



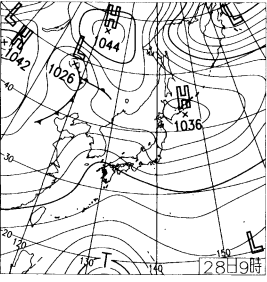
25日(火)太平洋側で大雨
日本付近を深い気圧の谷が通過し、北海道～近畿の広い範囲で雨。日降水量の多いところは、三重県尾鷲市228 mm、千葉県君津市137 mm等。中国・四国～南西諸島は概ね晴れ。



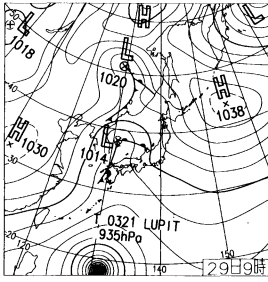
26日(水)宮崎県で震度3
北日本中心の冬型の気圧配置で、北海道の日本海側は雪、東北日本海側～山陰は曇り。太平洋側や南西諸島は晴れ。震源は宮崎南部山沿い。



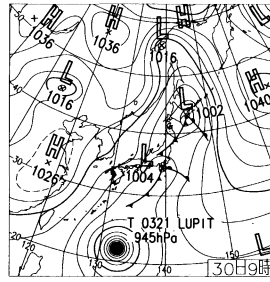
27日(木)九州は終日雨
北日本は高気圧に覆われ、概ね晴れ。西日本には気圧の谷が停滞し、中国・四国～九州で雨。最低気温は釧路で-6.7°C、石垣島で22.8°C、その差30度近い。



28日(金)九州・四国で豪雨
西日本の気圧の谷に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、九州・四国で大雨。日降水量は高知県宇布市佐喜浜479 mm、大分県佐伯市170 mm、大分県では土砂・浸水災害が発生。



29日(土)大雨続く
低気圧が日本海を北東に進み、全国的に曇りや雨。四国～紀伊半島では時間30～70 mmの大雨が続く。日降水量は徳島県穴吹町357 mm、三重県尾鷲市344 mm。



30日(日)南西諸島は大しけ
日本付近は南北に長い気圧の谷に入り、北日本～中国・四国は曇りや雨。九州は大陸の高気圧に覆われ晴れ。南西諸島は台風第21号の接近により曇りや雨で、海は大しけ。